

令和 7 年度年度
全日本ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権予選会開催要項

主 催 : 公益社団法人 日本パブリックゴルフ協会
日 時 : 令和 7 年 6 月 21 日 (土)
開 催 場 所 : 六甲国際パブリックコース
〒651-1263 兵庫県神戸市北区山田町西下字押部道 16-1 TEL 078-583-0351

【競技の条件】

1. プレーの条件
本競技は 18 ホールズ・ストロークプレーとする。
2. 使用ティ
アウト・白色、イン・黄色マークティ。
3. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこのローカルルールを適用する。
4. 競技の短縮
委員会は、コースの状況により適正なるプレーが不可能と判断した時、定めてあるラウンド数を短縮することができる。
5. 本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技会場での掲示板又はスタート時に説明する。
6. 予選通過は 5 位までとする。
7. タイ・スコアの場合はマッチングスコアカード方式により順位を決定する。
※予選通過者の中から出場辞退が生じた場合、当日に限り通過者を順次繰上げます。
1. ホールとホール間の練習禁止
競技者は、プレーを終えたばかりのホールのグリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならない。これに違反して練習ストロークをした場合、競技者は次のホールで 2 打の罰を受ける。
但し、そのラウンドが最終ホールのときは競技者はそのホールで罰を受ける。

【ローカルルール】

1. アウト・オブ・バウンズは白杭又は赤線入り白杭(隣のホールとの共有杭)によってその境界線を定める。
2. 修理地は、青杭又は白線によってその縁を定める。
3. ペナルティエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
4. ジェネラルエリアにある舗装道路、階段、散水栓、樹木の支柱、排水溝及びその他の人工物は、動かせない障害物とする。
5. 第 4 番ホールまたは第 5 番ホールまたは第 7 番ホールをプレー中に、プレーヤーの球が送電線に当

たったことが分かっている、または事実上確実な場合、そのストロークはカウントしない。プレーヤーは罰なしに、直前のストロークを行った場所から球をプレーしなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則 14.7a に基づく一般の罰。

6. 規則 5.5b は次のように修正される：2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない；
 - ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面のテストをする。※9 ホールを終了して、待ち時間のある場合は、指定された練習グリーンにおいて練習することができる。（打球練習及びアプローチ練習場は使用禁止）
7. 特定の用具の使用制限
 - ・ a. 『適合ドライバーリスト・ローカルルールひな形 G-1』を適用する。
 - ・ b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな形 G-2』を適用する。
 - ・ c. 『適合球リスト・ローカルルールひな形 G-3』を適用する。

【注意事項】

1. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
2. 競技委員会は、エチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
3. コース内での携帯電話の通話は緊急時（カートの故障・怪我など）以外禁止する。
※コース内では電源を OFF にすること。
※重大なエチケット違反と判断される場合は、競技失格となることがある。
4. 組合せおよびスタート時間は別紙のとおりとする。ただし、欠席者があった場合は、組合せおよびスタート時間を変更する場合がある。
5. プレーの進行は、ハーフラウンド 2 時間 15 分以内とすること。先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合はペナルティを課す。
（トラブルがあって遅れた場合はその組全員でその遅れを取り戻すよう努力をする義務があります。）